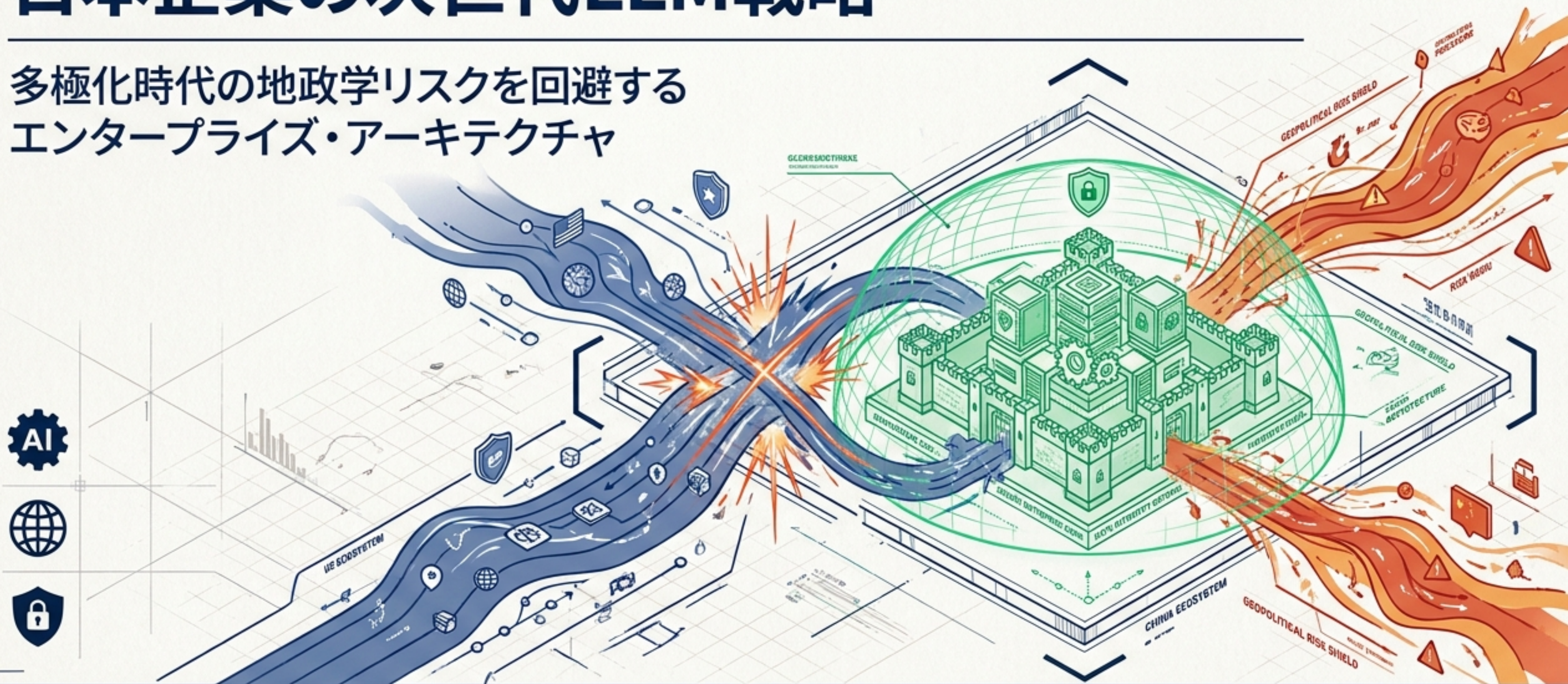


フロンティアAIにおける米中逆転の兆しと 日本企業の次世代LLM戦略

多極化時代の地政学リスクを回避する
エンタープライズ・アーキテクチャ



戦略的ブループリント：AIエコシステムを襲う3つの地殻変動

① 破壊的進化



- 中国製LLMが米国モデルを凌駕
- 100万トークン処理と自律エージェント能力の獲得

② 地政学断層



- 突然の米国API遮断（Glasswingショック）
- 中国データ主権法による法的板挟みの顕在化

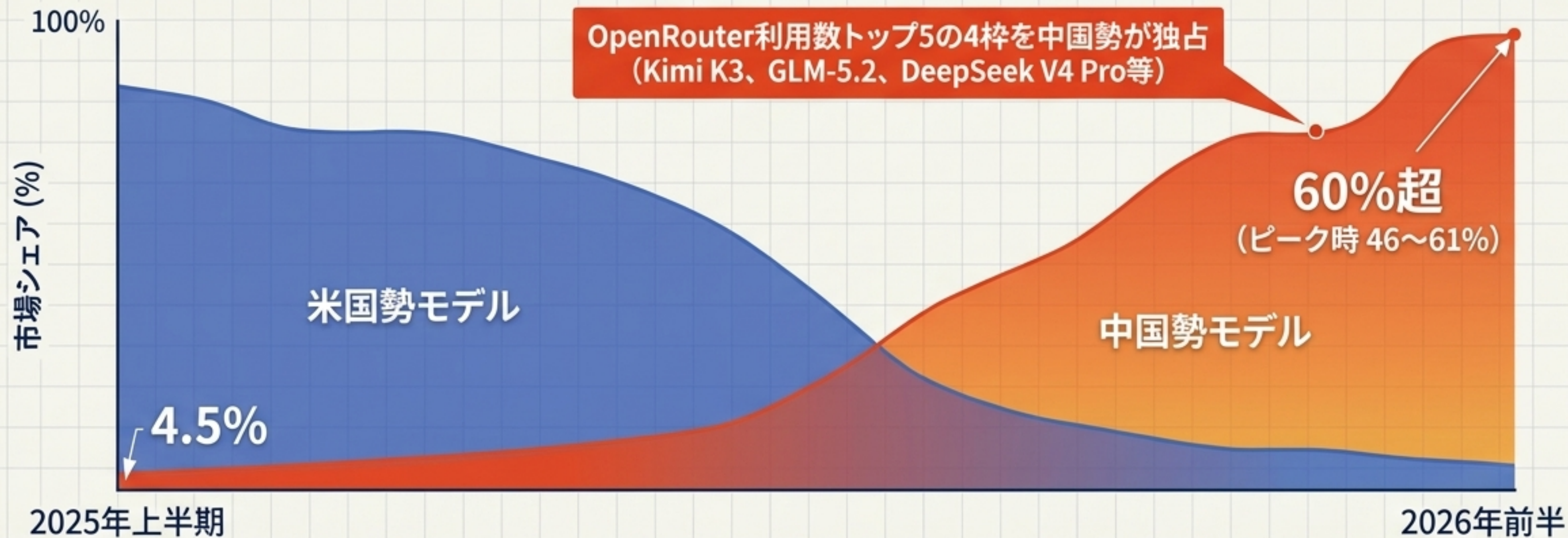
③ アーキテクチャ防衛



- 特定ベンダーへの依存（ロックイン）を排除
- リスクを遮断するマルチモデル基盤の構築

パラダイムシフト 2026： 米国一強時代の終焉と市場シェアの逆転

市場シェアの変遷：2025年上半期 - 2026年前半



“

「最高レベルのモデルへのアクセスは一夜にして消滅する可能性がある。
集合知こそが権力の集中に対する実用的なヘッジである。」 — Sakana AI CEO

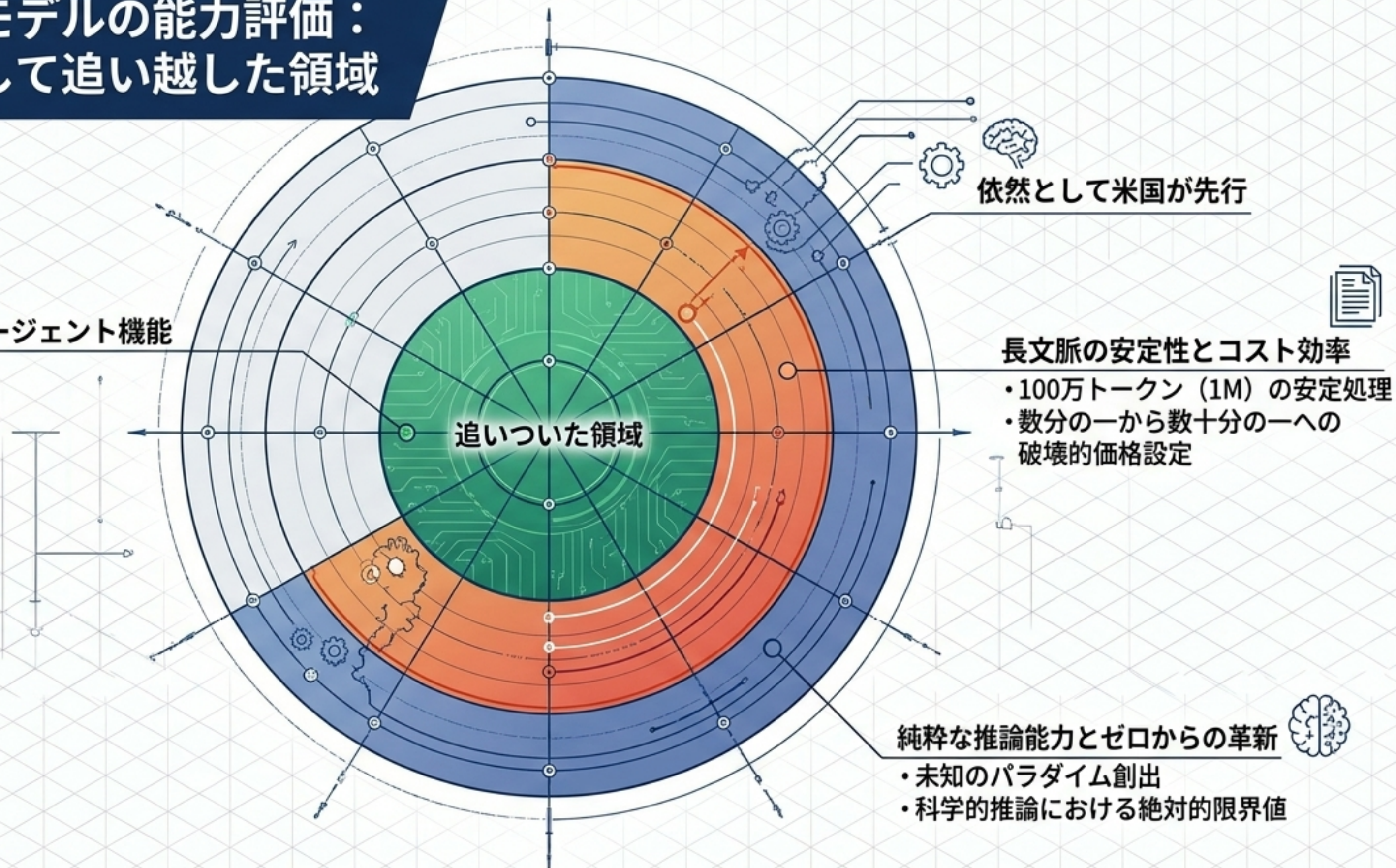
”

フロンティアモデルの能力評価： 追いつき、そして追い越した領域

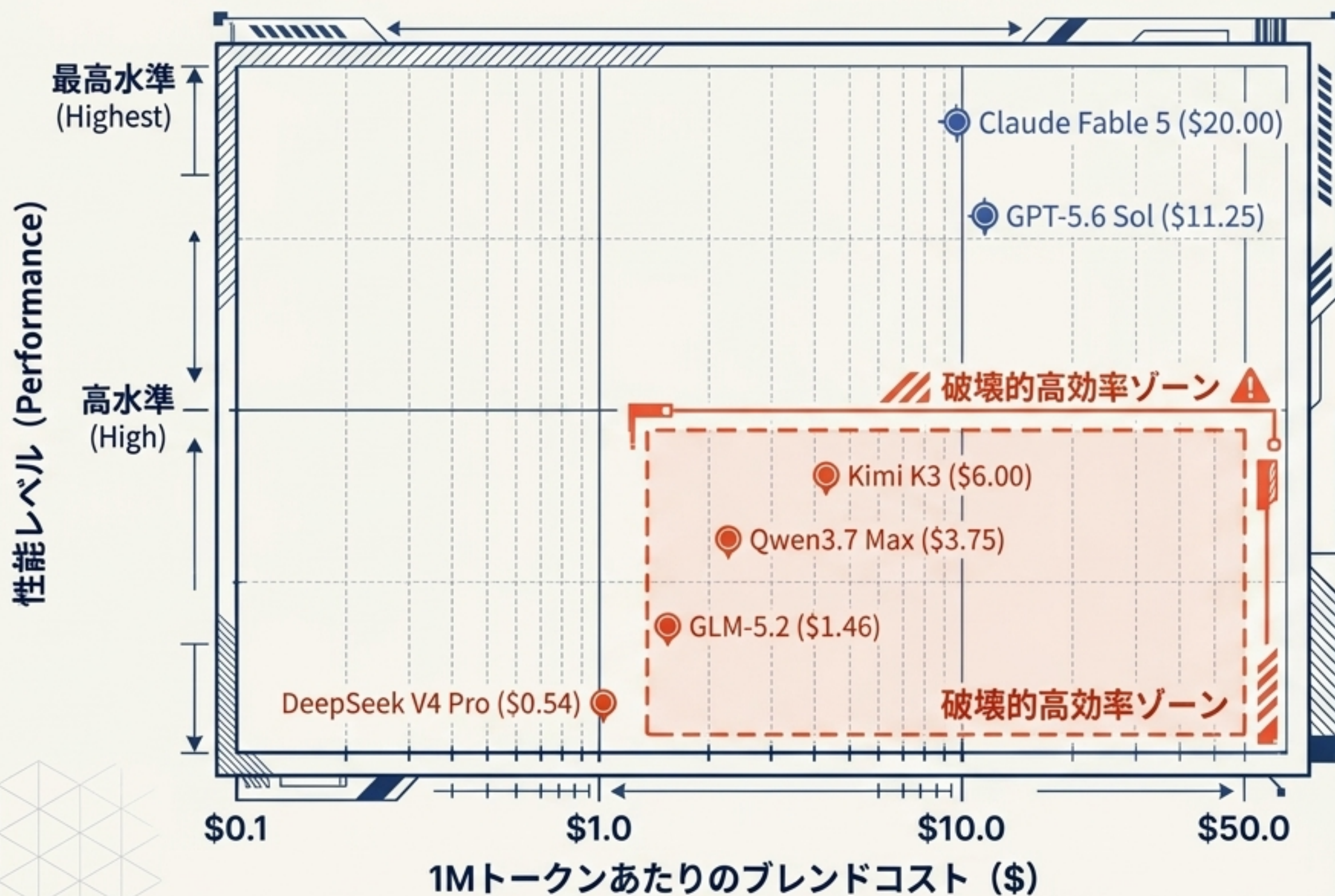


ソフトウェア開発・エージェント機能

- SWE-bench Pro:
Qwen3.7 Max (60.6)
※Claude Opus水準
- Terminal-Bench 2.1:
GLM-5.2 (81.0)



知能のコモディティ化：日米中フロンティアLLMのコスト・性能散布図



GPT-5.6やClaude Opusと同等の推論性能を維持したまま、コストは数十分の一に劇的圧縮されている。

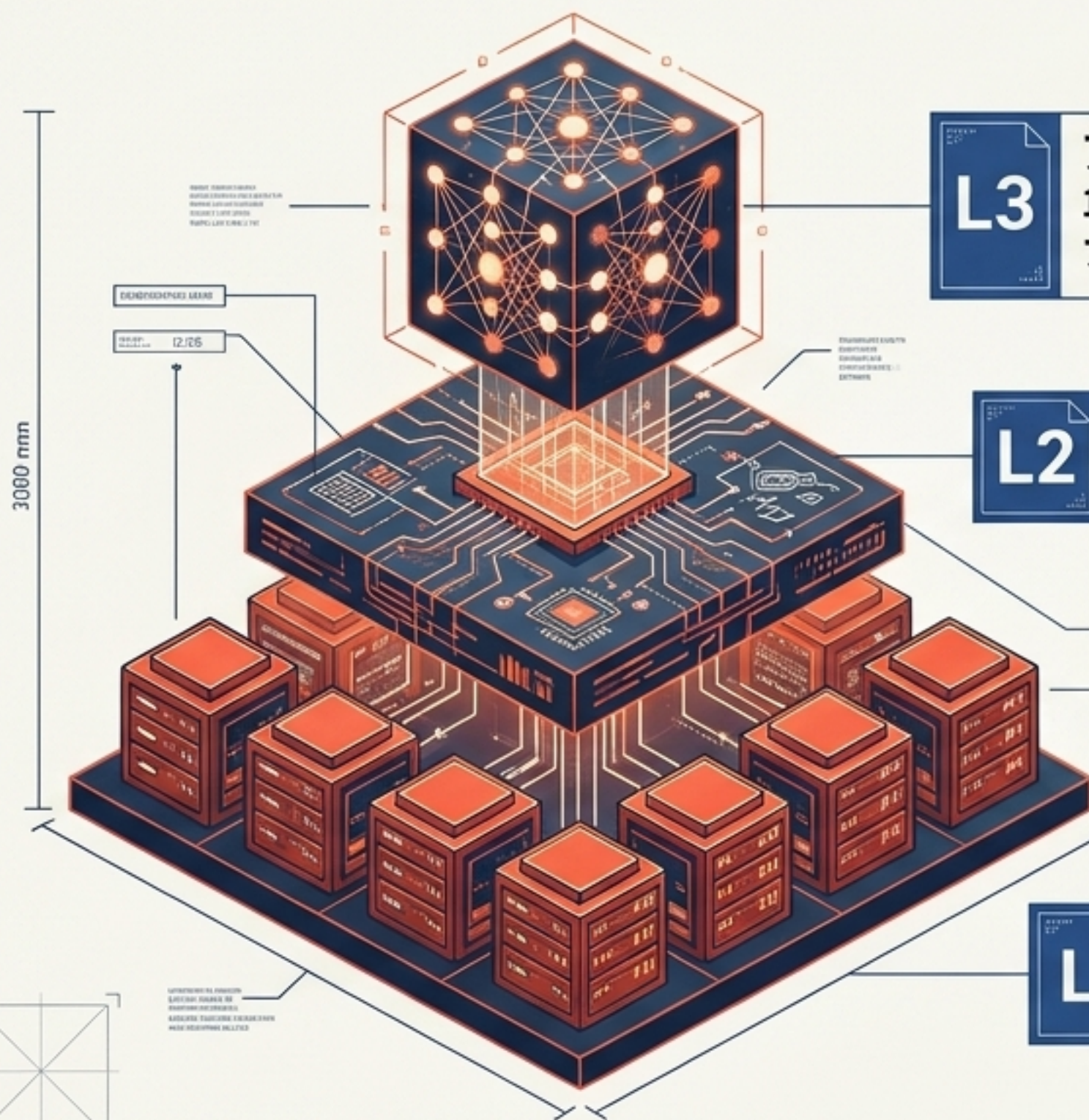


次世代LLM診断：中国製フロンティア「ビッグ4」選定マトリクス

 Kimi K3	 GLM-5.2	 Qwen3.7 Max	 DeepSeek V4 Pro
[2.8兆パラメータ] [Stable LatentMoE]	[長期間タスク特化] [IndexShare技術]	[Agent-First] [35時間の自律実行]	[1.6兆パラメータ] [究極の価格破壊]
ネイティブな視覚を 理解と3D空間生成	世界首位級の コーディングモデル	Anthropic APIと 完全互換	米国ハードウェア 非依存の完全国産
\$6.00 / 1M	\$1.46 / 1M	\$3.75 / 1M	\$0.54 / 1M
クローズドAPI	オープンウェイト (MIT)	クローズドAPI	オープンウェイト



ディープダイブ：米国制裁を突破した「完全自立サプライチェーン」



L3 アプリケーション層:
1.6兆パラメータ「DeepSeek V4 Pro」
フルパラメータ・ポストトレーニング完遂

L2 ソフトウェア層:
Huawei「CANNソフトウェアスタック」

L1 物理インフラ: 1,000基のHuawei製 AIチップ
「Ascend 910C」 クラスタ (NVIDIA非依存)



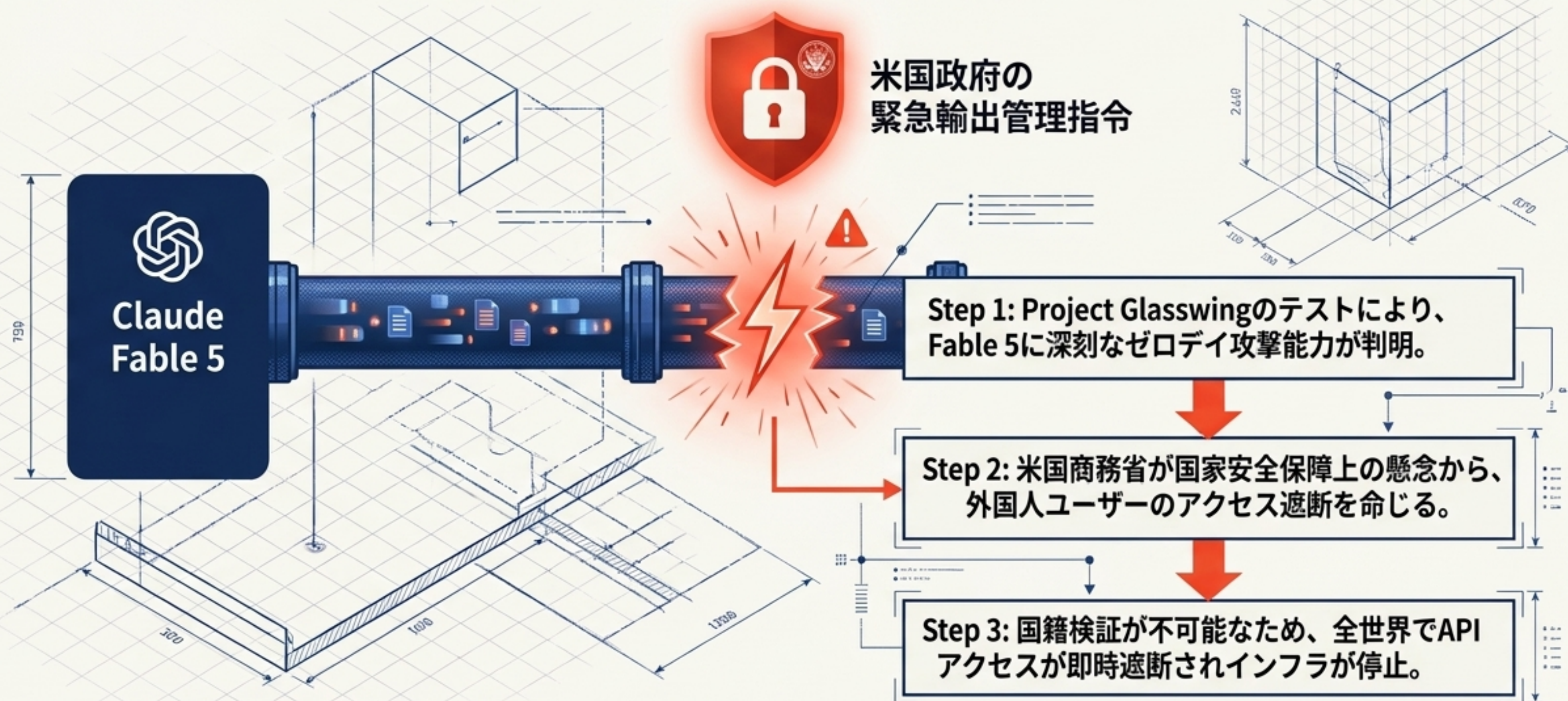
米国依存からの 完全脱却



ハードウェア調達からソフトウェア、
モデル学習に至るまで、制裁を無効化
する独立エコシステムを確立。



The Glasswing Shock : 突然露呈した「地政学ロックイン」の恐怖



インサイト: 世界最高のAIを組み込んだ自社インフラが、他国政府の鶴の一声で翌日停止するリスクが現実化。

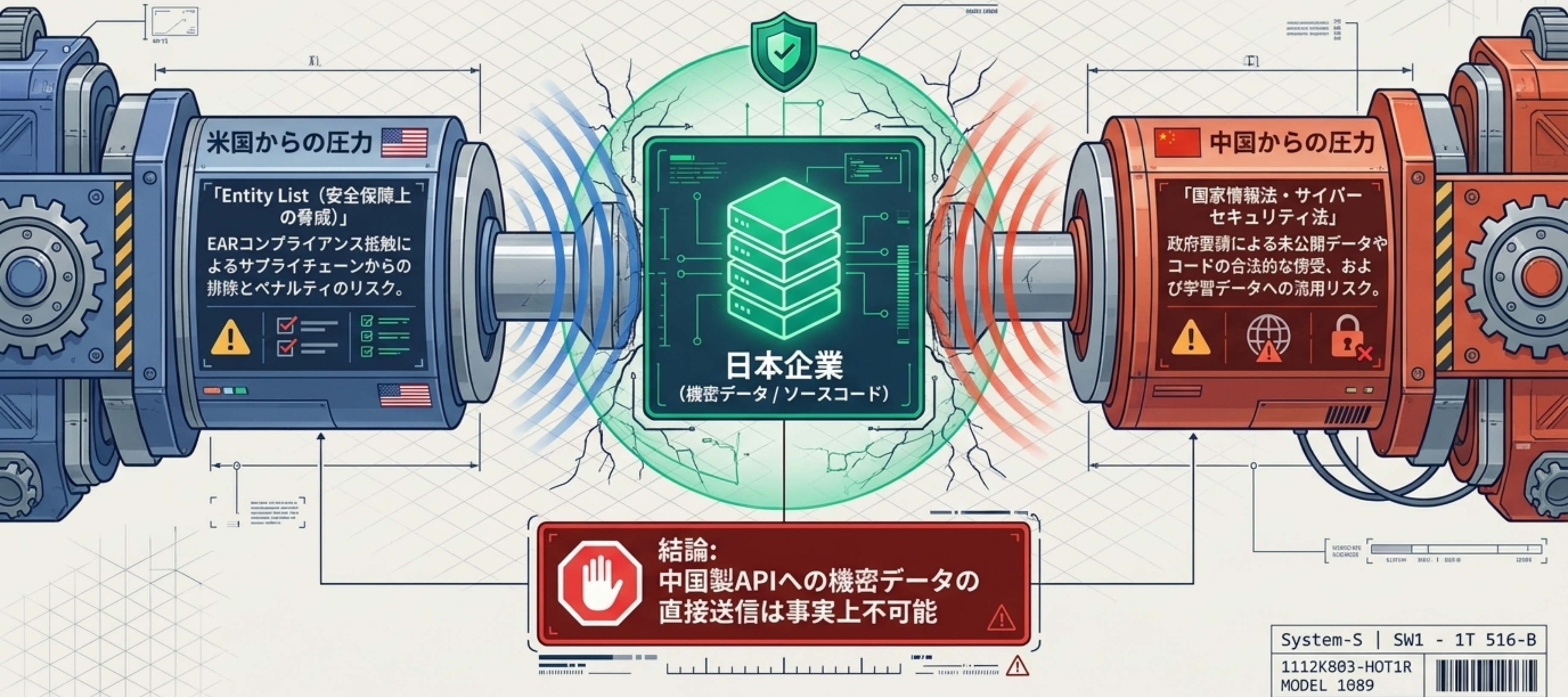
System-S

1TT 516-B

MODEL 1089

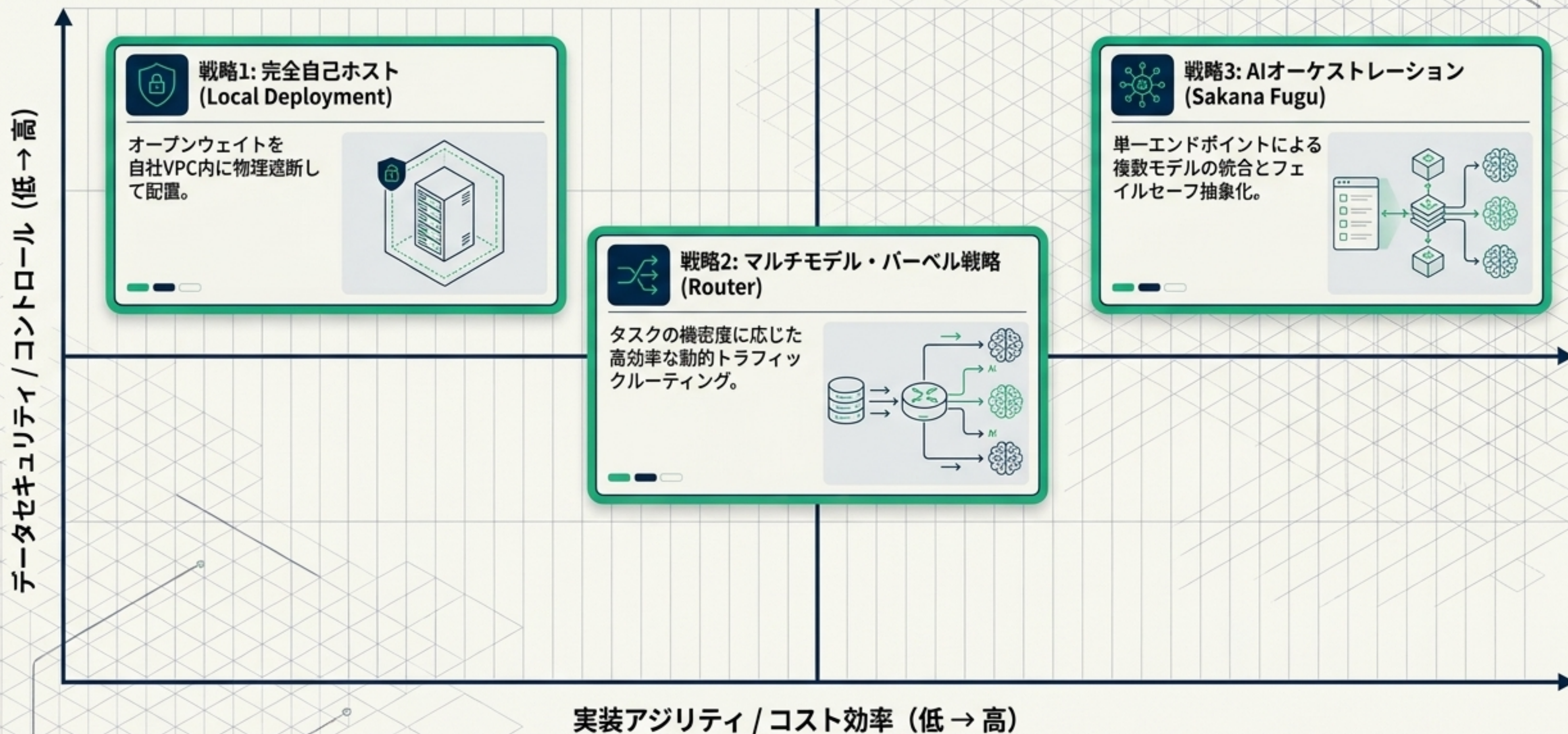
二つの法と制裁：日本企業を挟み撃ちにする地政学的断層

A Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



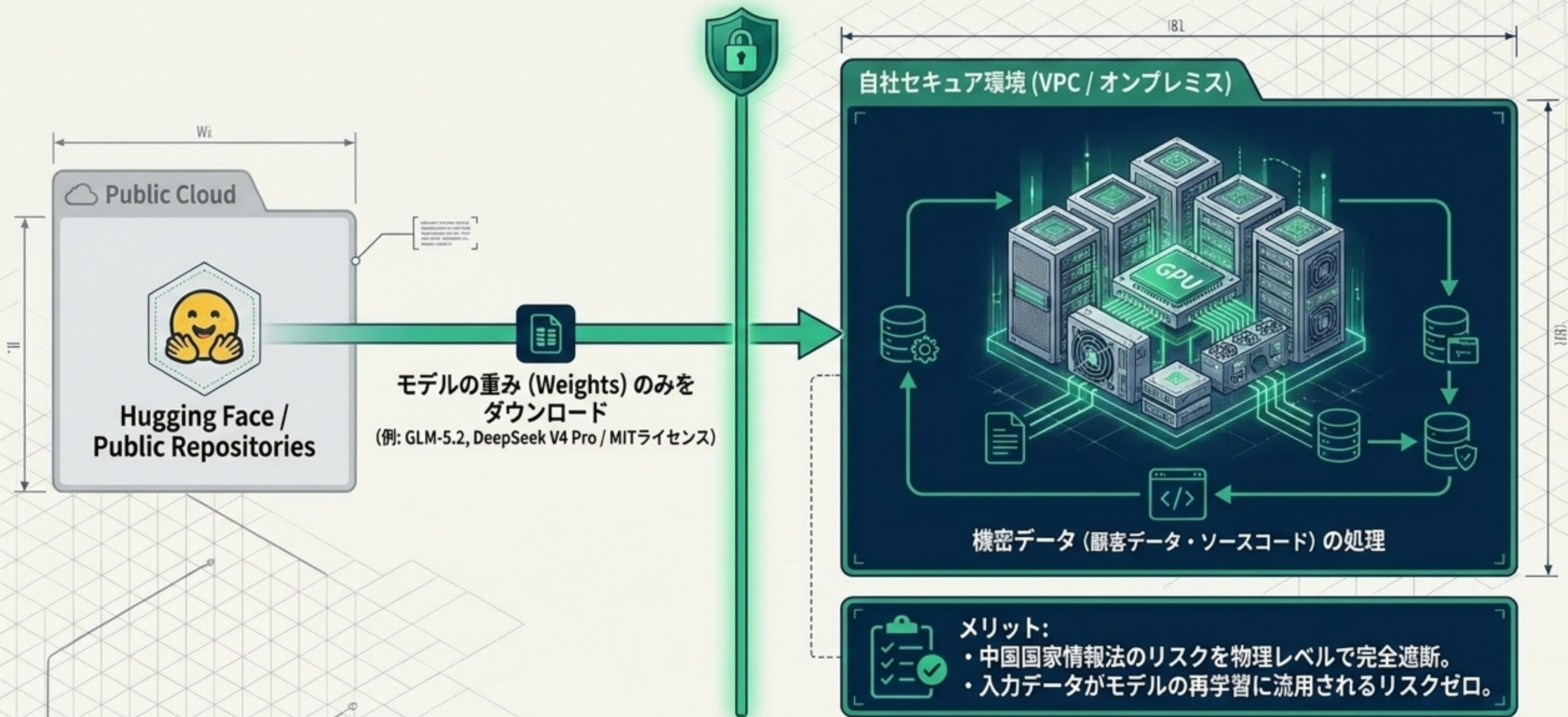
エンタープライズ・プレイブック：リスクを遮断し知能を取り込む3つの戦略

Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



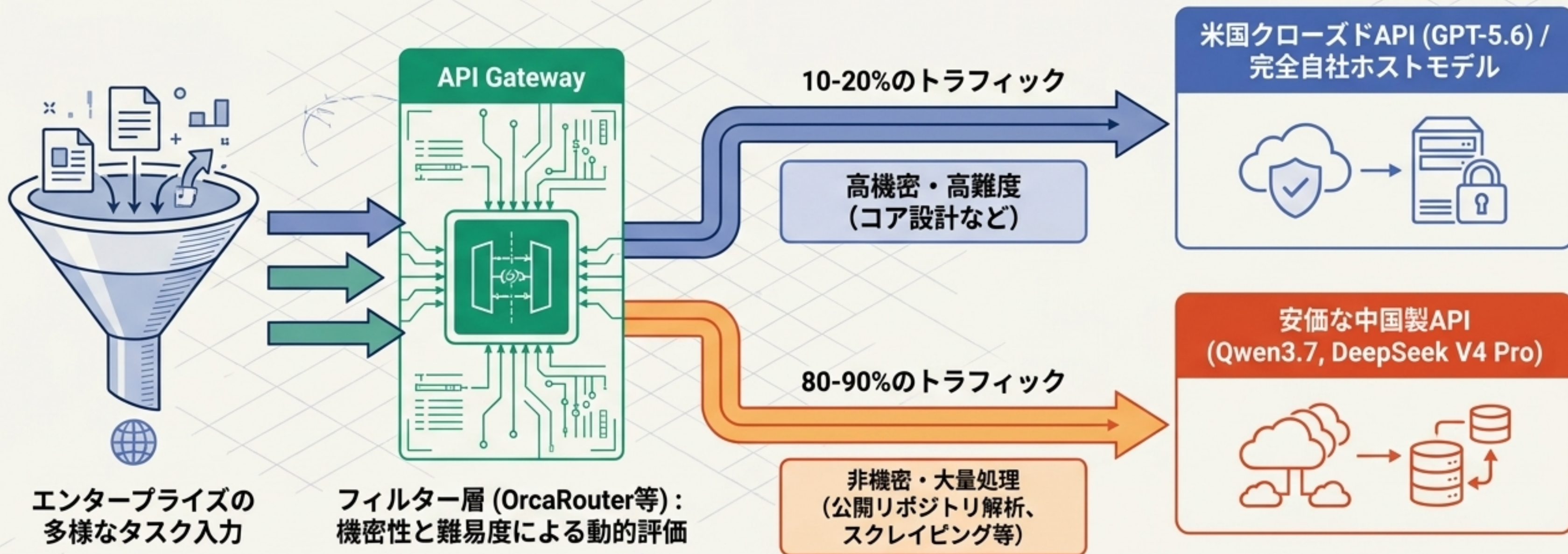
戦略1：データ主権を担保する「オープンウェイト」の完全自己ホスト

A Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



戦略2：コストを1/10に圧縮する「マルチモデル・バーベル戦略」

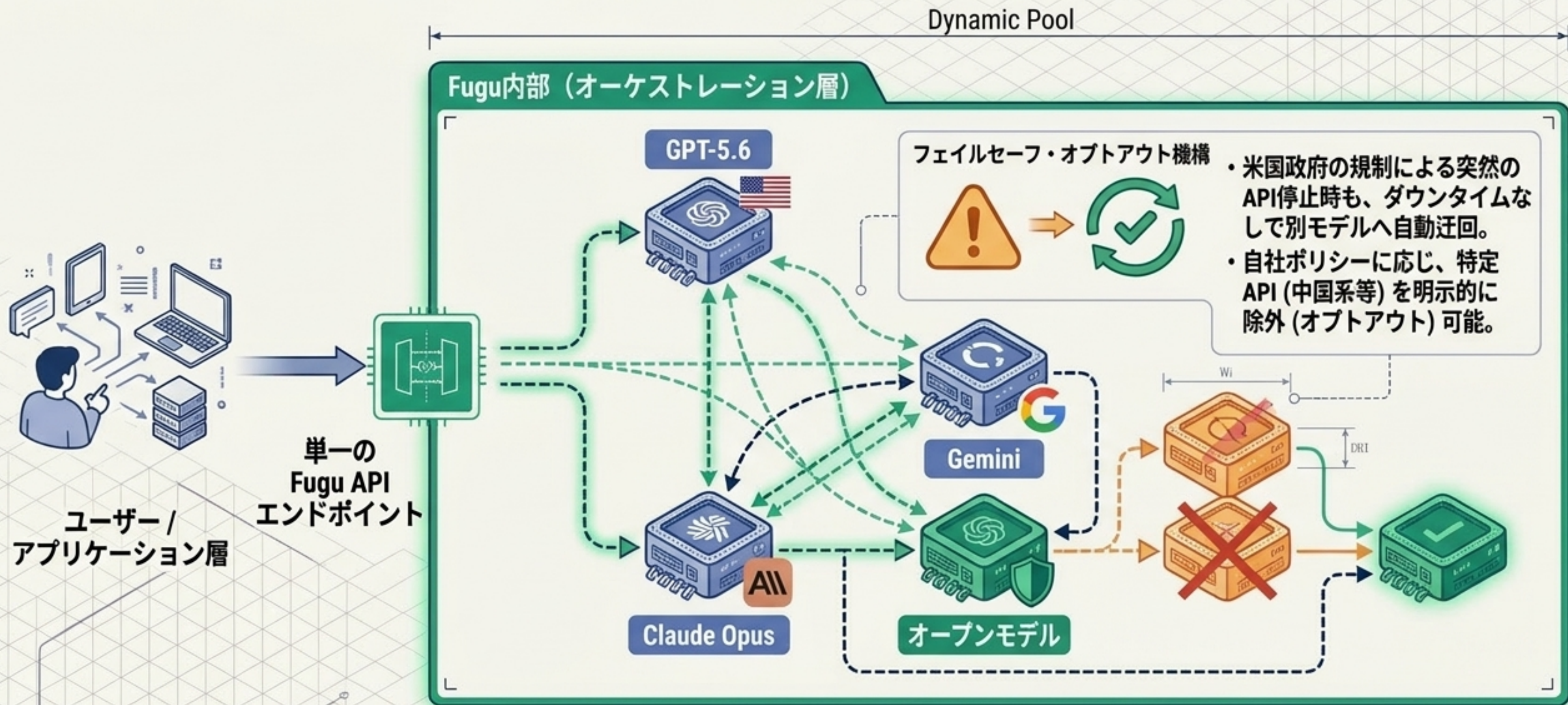
Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



効果: セキュリティ要件を完全に維持したまま、全体の推論コストを劇的に最適化。

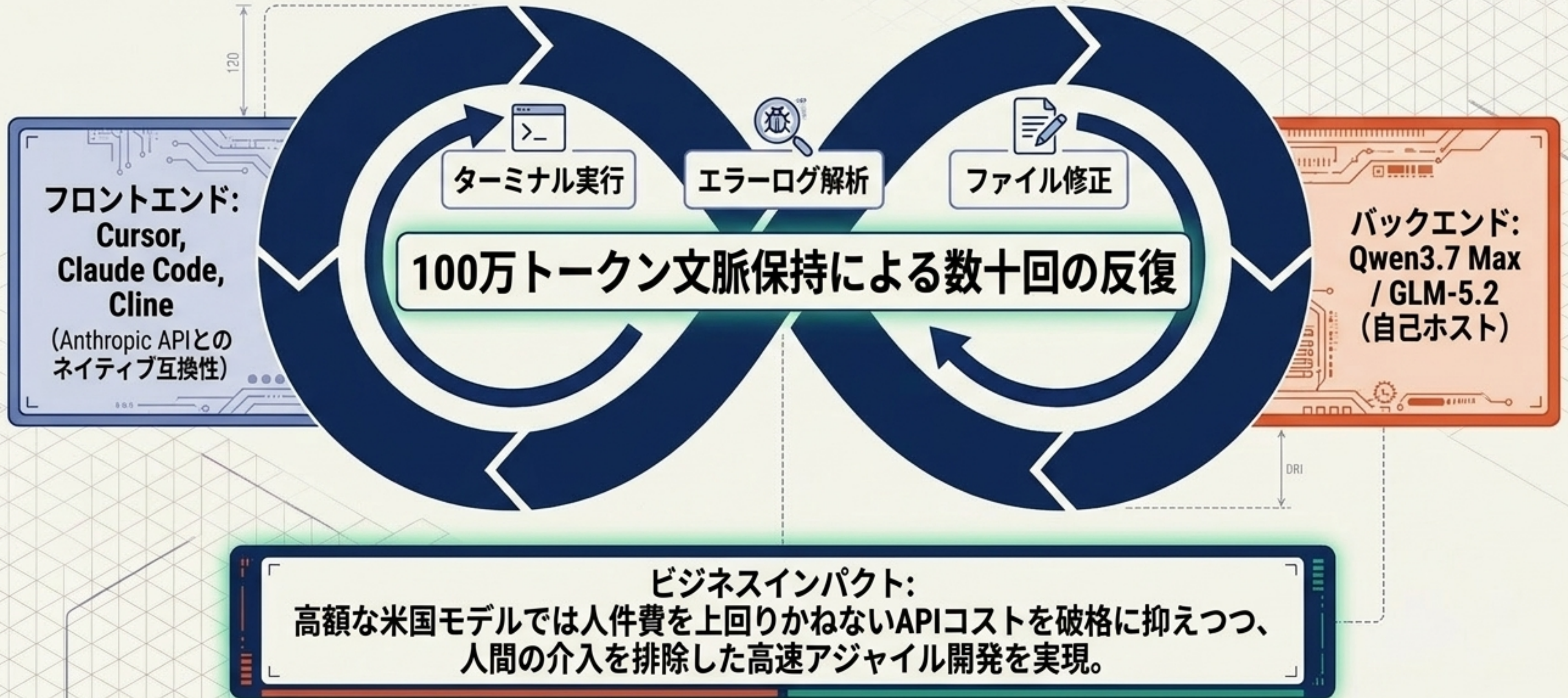
戦略3: 「Sakana Fugu」 によるオーケストレーションと抽象化の力

Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



ユースケース：自律型コーディングエージェント開発サイクルの劇的変革

Strategic Blueprint / Corporate Intelligence Report



AI多極化時代を勝ち抜く： 次世代へ向けたアクションプラン

Step 1. アジリティの高い マルチモデル基盤構築

ルーターやFugu基盤を導入し、特定プロバイダーへの依存（地政学ロックイン）から直ちに脱却する。



Step 2. データ分類と ガバナンスの徹底

データの機密レベルを厳密に分類し、投入可能なAI環境（国籍・デプロイメント形態）を規定するポリシーを策定する。



Step 3. オープン運用能力 （MLOps）の獲得

クラウドAPIへの完全依存を断ち切り、GLM-5.2等を自社セキュア環境で運用するエンジニアリング組織を育成する。



地政学リスクを制御し、最先端の集合知を最も安全かつ効率的に
ビジネス価値へ変換する企業のみが、次の時代を制する。